



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年5月7日(火)
第2629回 例会
(本年度第38回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(5/14)のメインプログラム

ゲストスピーチ
(公財)ロータリー米山記念奨学会学友 金 紅蘭 さん

次週(5/21)のメインプログラム

孟宗汁家族例会

会長挨拶

阿部純次 君

今日のゲストスピーチは、結城章夫・山形大学学長と
なっており、大変楽しみにしております。お忙しい最中
おいいただき誠に有難うございます。結城学長どうぞ
宜しくお願い致します。

さて、今日は新入会員であります、菅原隆之さんの入
会セレモニーそしてゲストスピーチは結城学長様の卓
話となっております。

本日の会長挨拶は、第12回理事会開催の報告を
もって会長挨拶に替えさせていただきます。

【理事会報告】

- ①当年度活動報告書と次年度活動計画書提出について
5月28日(火)の例会まで提出お願いいたします。
- ②6月9日(日) 鶴岡RC創立第54回記念日について
6月4日の例会後に記念呈茶会を開催いたします。多
数の皆様の参加をお願いいたします。
- ③6月11日(火)第5回クラブ協議会について
協議題は、当年度活動報告について、各委員長より
発表していただきます。
例会場で例会に引き続き、13:10分頃よりクラブ会員全
員の出席としますので全員の出席をお願い致します。
- ④当年度最終例会について
6月25日(火)18:30より東京第1ホテル鶴岡にて登
録料3,000円となります。
最終例会につきできる限り都合をつけて多数の方の
出席をお願い致します。
例会の進行はSAA、懇親会の進行は親睦委員会と致
します。
- ⑤IAC年次大会について
6月7日(金)~8日(土)に飯豊町少年自然の家で開催
されます。

幹事報告

西川 富美子 君

GE事務所

- クラブセントラルでのR財団目標設定について
次期地区クラブ奉仕グループ アンケートにて
締切...6/7
- 米山奨学会連絡用アドレスご連絡のお願い
締切...5/17
- クラブ事務局担当者研修会のご案内
日時...6月1日(土) 登録...16:00
場所...天童ホテル
登録料...8,000円 締切...5/27

鶴岡4RC合同事務局

- 鶴岡4RC合同事務局会議開催について
日時...5月15日(水) 18:30~
場所...グランドエルサン カトレアの間
登録料...2,000円 締切...5/10

ガバナー事務所

- 女性ロータリー会員とロータリー会員の奥様との集い
日時...5月25日(土) 受付10:00~
場所...東京第一ホテル鶴岡
登録料...2,500円 締切...5/20

G事務所

- 第22回インターアクト年次大会の開催について
日時...6月7~8日(土)
場所...飯豊町少年自然の家
登録料...2,000円(宿泊の方5,000円)
締切...5/22



出席報告	会員数	41名
	出席	31名
	出席率	81.58%
	前々回確定出席率	86.46%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

ゲストスピーチ

山形大学 学長 結城 章夫 氏

1. 東日本大震災後の東北が 目指すべき方向

○自然と人間との共生

2年前の東日本大震災によって東北の風景は一変してしまいました。人間が長い時間と膨大なエネルギーを注ぎ込んで築いてきた各地の防潮堤を、やすやすと乗り越えて街並みをなぎ倒していったわけであります。万能と思っていた科学技術にも限界があるということを知ったわけであります。人間が自然を支配するのではなくて自然と共生して生きていくことが本当の姿だと思えます。この東北が全国の中でも自然と人間の共生が最も進んだ地域になって、それを全国に更には世界に波及、浸透させていくべきなのではないでしょうか。

○最先端科学技術の研究開発拠点造り

東北の復興と新生のために今様々な取り組みがなされています。これからの東北で充実させるべきものは、学術研究機能を強化して東北に最先端科学技術の研究開発の拠点を整備する事だと思っております。これから東北には震災復興の為に10年間で20兆円を超える復興予算が投入されることになっています。この予算も活用しながら東北の大学の研究機能を充実させ、最先端技術の開発拠点を次々と整備していくべきだと考えています。

2. 有機エレクトロニクスの世界的研究拠点の構築

現在のエレクトロニクスというのはシリコンの単結晶がベースになっています。このシリコンを石油などからとれる有機化合物に置き換えていこう、そして新しいエレクトロニクスを作っていこうというのがこのプロジェクトであります。有機エレクトロニクスで目指す分野の一つは有機化合物に電気を通すと光ります。それを照明に使っていきます。これが有機ELです。丁度その逆もできるわけで有機化合物に光を当てると電気が起きる。これが有機太陽電池です。また三原色を作ってそれを組み合わせコントロールすることによってディスプレイができます。これは既にiPadなどで実用化されています。これから大型のテレビにも使っていくことになっています。有機トランジスタであります。今シリコンのICタグは1個100円以上しますが、これが1個1円以下位になります。商品ひとつひとつに張り付けられるようになります。そうしますとカウンターを通すだけで合計金額が出せるようになります。山形大学の工学部は、有機エレクトロニクスの分野では研究設備面、研究者、研究資金とハードでもソフトでも間違いなく今日本一になっています。これからは世界一を目指していこうと思っています。相手はヨーロッパのドイツであり、アメリカであると思っています。



3. 重粒子線がん治療施設の導入

がんの時代といわれ、これから高齢者のがんが増えてきます。手術もできないため、効果が大きくて体の負担が軽い治療が求められています。今使っている放射線治療はX線です。一方この粒子線というのは原子核を体の中に打ち込むわけです。これも2種類あり、水素の原子核を打ち込むのが陽子線、一方重粒子線というのは炭素の原子核です。従って重粒子のほうが陽子よりも粒としては12倍重たいので効果も大きいわけです。X線はがんの所に集めるのが非常に難しい。一方重粒子線、陽子線はガンだけを狙い撃ちにできるということです。正常な細胞は殆ど傷つけないでがんだけをたたくことができます。非常にキレ味が良くて効果が大きい放射線治療で、数分間照射をすればそれで終わる、がん細胞だけが死滅します。患者に大変優しい治療法で、最先端科学技術の恩恵といえます。

平成24年度の補正予算が決まりました。その中で山形大学のこの重粒子線の最新鋭機を開発する為に研究開発費がつきました。10億円ほどの額になっています。日本の大学の中でこの重粒子線の開発をやっているのはこの山形大学だけです。道のりとしてはまだ1合目2合目であると思っていますから、これからこの実現のために努力していかなければと思っています。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

結城章夫氏（山形大学 学長）

◎メイクされた方

藤川享胤・牧 衛・俣野秀樹・嶺岸禮三
阿部純次・青柳孝治・丸山隆志・西川富美子
佐藤友行・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

阿部純次君 結城学長、スピーチありがとうございました。菅原隆之君、入会大歓迎致します。今後共よろしくお願い致します。

阿蘇司朗君 在籍34年、皆出席32年のバッジを頂きました。

塚原初男君 結城学長先生の素晴らしいお話を伺うことが出来ましたことに感謝して。

New Face 新入会員



すが わら たか ゆき
菅原隆之

昭和27年1月23日
勤務先：
(株)ユアテック鶴岡営業所
所長
〒997-0841
鶴岡市白山字木村21-3
tel 0235-22-2820
fax 0235-22-8389